

お母さんが自信をもって子育て出来るように

産後ショートステイ事業の拡大！

(自己負担は23区で最も低くなります)

平成22年11月に「産後ケア事業」の実施を求めて質問。

その後も利用しやすい「産後ショートステイ事業」へ質疑を重ねてまいりました。

今年4月より、利用料の自己負担

3泊4日 12,000円 (今までは1泊2日 12,000円)



駅前の指定喫煙所にパーテーション設置

長年、受動喫煙防止と歩きタバコ・ポイ捨てなど対策強化を訴え、取り組んでまいりました。平成31年度、赤羽駅西口・赤羽駅南口・王子駅北口・田端駅北口・板橋駅東口の喫煙所にパーテーションが設置されることになりました。赤羽駅東口については、適地が見つかるまで一時休止を求めています。

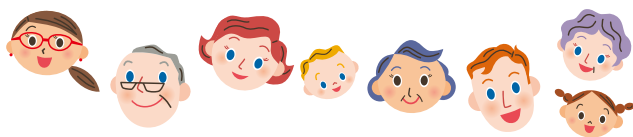


■ 白血病ウイルス (HTLV-1) 撲滅へ

母乳を介して感染し、重篤な白血病や脊髄症を引き起こす HTLV-1 ウイルスの母子感染防止の対策を北区から発信し、全国の地方議会で意見書運動を展開しました。現在、母子感染は着実にブロックされています(聖マリアンナ医科大学大学院・山野教授)。

■ 軽度外傷性脳損傷 (MTBI) 患者救済へ

交通事故などの被害による軽度外傷性脳損傷は WHO が「人類の三大疾病の一つになる」と警鐘を鳴らしています。患者会の声を聞き、党の厚生労働部に働きかけ対策を大きく前進させました。平成31年度、北区でも注意啓発のリーフレットの配布が行われます。



赤羽中央総合病院・介護老人保健施設・保育園の整備誘導

旧赤羽中学校跡地に災害拠点連携病院となる複合施設を整備誘導しました。2021年秋に開設予定です。



平成30年度 骨髄バンクドナー支援事業 骨髄提供者に助成金制度が開始されました。

平成24年から自身の経験をもとに骨髄バンクドナー支援を求めてまいりました。

花川與惣太氏の区長選出馬に際し、公明党議員団として3月25日、以下の政策要望を行いました。

政策要望(抜粋)

- 小中学校の給食費の無償化を実施すること。
- コミュニティバス路線については、福祉的な支援策として複数路線の運行を実施すること。
- 公営住宅建て替え時など、障がい者の親なき後対策として、グループホームを併設した住宅を設置すること。
- 多様性社会の実現に向けて、パートナーシップ条例を策定すること。

お役立ち相談ダイヤル

虐待かも?と思ったらすぐに電話を。

児童相談所全国共通ダイヤル

189 いちはやく 各地の児童相談所につながります。

強引な勧誘、高額な請求...? 泣き寝入りする前に相談を

消費者ホットライン

188 いやや 受付時間はお住まいの地域で異なります。

配偶者などからの暴力(DV)に対応。

DV相談ナビ

0570-0-55210

最寄りの相談窓口につながります。

いじめで悩んでいる君へ。すぐに相談を。

24時間子供SOSダイヤル

0120-0-78310

心配な友達の話も聞きます。

生活・仕事・住居・家庭・お金...

よりそいホットライン(24時間対応)

0120-279-338

あらゆる悩み相談を受け付けます。

緊急時にも安心!

災害伝言ダイヤル

171

被災地から音声で伝言で録音し、家族などの間で再生して安否確認ができます。